



平成25年度

子どもの読書活動優秀実践校・図書館・ 団体(個人)文部科学大臣表彰

この表彰は、子どもの読書意欲を高めるため、特色ある優れた 実践に対し贈られるものです。今年度表彰された優秀実践校と団 体の取組についてご紹介いたします。



表彰学校

湯梨浜町立東郷中学校

「本について語り合う 🖺 生徒の育成」を目指し 全校で読書生活の充実 に取り組んでいます。



朝読書を図書館で

特に、東郷中生徒が 選んだ「たくましく生 き抜く人」50選の本 ~ Talk About a Book~

を展示するなど、生徒自らが本を通して「人」 に出会う取組を行いました。また、図書委員会 が選んだ記事について全校生徒が意見や感想文 を書く活動「中学生だから!新聞を読んで考え よう」を進めるなど、生徒自らが読書活動の推 進に関わっています。

また、絵画集や理科の鉱物などを展示したり、 町立図書館と連携して授業で使用する専門書等 を準備したり、授業後にコーナーを設置して関 連図書の読書を促すなど、常に図書館の存在感 が感じられる取組を進めています。

表彰学校

智頭町立智頭小学校

「子どもたちの心に残る、心を育む一冊と出 会う」ことをめざし、子どもたちが自ら読書 に取り組むよう工夫したり、PTAとも連携し て、学校、地域が一体となって、本に親しみ、 学校図書館に親しむ子どもを育てています。

司書教諭を中心に、図書館担当教員、学校 司書が協力し、「読んでほしい本40冊」「読 書ラリー」「先生のおすすめの本」などの推薦 リストを子どもたちに提供し、子どもと本と の出会いの場を創っており、これにより、貸

出冊数の増加(一 人平均 80 冊以 上)だけでなく、 児童が選ぶ本の質 の向上も見られる ようになりまし



司書教諭による学習(四年生 国語)

表彰学校

鳥取県立倉吉養護学校

県内で唯一、知 的障がい及び肢体 不自由の教育部門 を併設している特 別支援学校として、 児童生徒一人ひと りのニーズに応じ



おはなし会の様子

た環境整備など、学校全体で読書活動を推進 しています。

『「図書館が好き」から始まる、広がる』を 目指し、イベント「来たろう!鬼太郎としょ かん」や「おはなし会」等を開催して、子ど もにとって居心地がよい図書館づくりを進め ているほか、図書館だよりや校内掲示板を活 用して児童生徒、教職員への情報発信にも積 極的に取り組み、学習における図書資料の活 用も増えています。

表彰団体

読み聞かせの会「しゃぼん玉」

平成15年の結成以来、子どもたちを地域 全体でよりよく育てるため、地元を中心に小 学校、保育園、社会教育団体、児童クラブと も連携し精力的に活動してきました。

特別支援学級を含めた小学校、保育園、児 童センター、高齢者福祉施設などの施設、地 元でのおはなし会の開催などにより、子ども たちや保護者の皆さんに、本やおはなしの楽 しさ、素晴らしさを伝えています。また、そ うした楽しさ、素晴らしさを伝えていくため

にも、定例会や 様々な研修への 参加により、メ ンバーのスキル アップも継続的 に取り組んでい ます。



オ小学校での読み聞かせる。

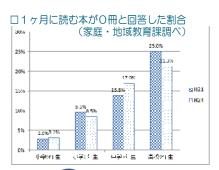
鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン (第3次計画)策定

鳥取県教育委員会では、平成16年4月に「子どもの読書活動推進 ビジョン」を策定し、平成21年3月には第2次計画を定め、様々な 取組を行い、このたび新たに第3次計画を定めました。

これまで (第2次計画期間 (H21,4~H26,3)) の主な成果と課題 (読書好きな子どもが多い一方、学年が上がるにつれて本を読まない割合が増加)

学校での全校一斉読書や全市町村でブッ クスタートが導入されたこと、各地域での 読み聞かせボランティアの取組などによ り、本県の子どもたちは、全国に比べて「読 書が好き」な傾向が高いことがわかりまし た。しかし、勉強、部活の忙しさや関心事 の多様化により、学年が上がるにつれて 「1ヶ月に1冊も本を読まない」割合が増 え、学校以外での読書時間が減少していま す。保護者においても、仕事や家事が忙し く子どもとゆっくり本を読む時間がないと

感じており、保護者への一層の啓発も 求められます。



第3次計画について

このような成果と課題を検証しながら、 平成26年4月からおおむね5年間の子ど もの読書活動推進の基本的方向を示す第3 次計画を策定しました。子どもたちが、感 性に響く本と出会い、自ら読書に取り組む よう、家庭・地域・学校が一体となって最 適な環境づくりに努めていきます。

鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン(第 3次計画)はこちらをご覧ください。

http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx? menuid=53168

ども読書アドバイザ-講師料無料



全企用绩例

- 子育てでの読み聞かせの大切さ
- ・絵本のえらび方 等

■ 主な派遣先

保育所、幼稚園、 小学校等の保護者研修、 読み聞かせボランティア研修 読み聞かせの スキルアップ をしたい!

どんな本を 選んだら いいのかな?

こんな声に 「子ども読書アドバイザー」が応えます!!

派遣先からの主な感想(保護者研修会)

- ・テレビ、スマホ等に頼っているが、 絵本も読んでいってみたい。
- 絵本を選ぶポイントがわかりました。 (読み聞かせボランティア研修会)
- ・読み聞かせのポイント、基礎など改 めて振り返ることができた。

鳥取県教育委員会事務局 社会教育課 TEL 0857-26-7943 · FAX 0857-26-8175

4<u>1</u>2311 「子ども読書

4月23日は「子ども読書の日」です。 ご存じでしたか?

これは、シェイクスピアとセルバンテ スの命日である4月23日をユネスコが 「世界本の日」と宣言していることなど にちなんだものです。

この日を中心に、鳥取県内でも子ども 読書に関する様々な取組が進められてい ます。ぜひこの機会にお近くの図書館に お出かけください。







(H26.3)

∥新たに協定締結した企業。事業所

平成25年3月末現在で、県内570の企業・事業所にご協力いただいています。

株式会社 トラベルハウス	日海通信工業株式会社 鳥取支店
(鳥取市)	(鳥取市)
旅行業	電気通信工事業
日海通信工業株式会社 米子営業所	メディカ・サポート株式会社
(米子市)	(米子市)
電気通信工事業	介護事業運営
株式会社 パレット	株式会社 ケイズ
(鳥取市)	(米子市)
画材小売 事務機器・事務用品販売他	情報通信 (システムインテグレーション)
鳥取県信用漁業協同組合連合会	株式会社 越河
(鳥取市)	(米子市)
金融業	食品原料等卸売業

析たに、家庭教育推進協力企業になっていただける企業を募 **申込・問合先** 鳥取県教育委員会事務局 小中学校課 TEL 0857-26-7521

詳しくはホームページで!! 鳥取家庭教育企業 検索

あなたの「知りたい!」がここにある。



各界で活躍する多彩な講師陣による魅力ぁふれる10講座を開催

受講費用 年間資料代 1,000 円

(大学生以下無料)

当日会場で 受付します

お申込いただくと、全10講座いずれもう



7月6日(日)13:30~15:15 「幸せはすべて脳の中にある」

涯学習セ、 場

金0支金2 60 6月7日(土) 13:30~15:30 「リンガーハットの歩み」 よねはま かずひで



8月9日(土) 13:30~15:15 はるよ



9月6日(土) 5円-八元(2) 323 13:30~15:30 「地域におけるビジネスチャンス -ITとグローバルを活用した地域活性化」

サチン・チョードリー 株式会社ITTR 代表取締役社長



6月28日(土) 安全设定金建筑L在1941 「フツーの子に今、何が起こって いるのか 一子どもの「うそ」と「秘密」一 島根大学教育学部 心理·発達臨床講座教授

7月27日(日

「災害で死んではいけない 今求められる個人・地域の防災力~」 としたか 公開 群馬大学広域首都圏防災研究センタ 群馬大学理工学研究院教授

9月13日(土) あなたの身近にある 13:30~15:22 「文化芸術で 地域の歴史財産を発掘 たかやす

劇創西社OHKUS代表



6月14日(±) 13:30~15:30 「障がいを知り、

しんじ 公開



月19日(土) 13:30~15:15 「地球温暖化と極地や 日本の気象異変」

なるせ れんじ



8月24日(日) 13:30~15:30 「夢と想い出をいつまでも ~お人形がもたらす素敵な時間」



り県民カレッジ本部

中央のQRコードを読み取って、鳥取学HPからメールで簡単申込!



〒680-8570 鳥取市東町1丁目271 鳥取県教育委員会事務局社会教育課内 TEL.0857-26-7944 FAX.0857-26-8175 kenmincollege@pref.tottori.jp

(申込方法)はがき。FAX。Eメールのいずれかで、以下の項目をご記入のうえお申し込みください。 ②郵便番号・住所

『生涯学習とっとり』についてご意見、 ご感想をお寄せください。

〈連絡先〉鳥取県教育委員会 社会教育課 TEL (0857) 26-7943 FAX (0857) 26-8175

今後の誌面づくりの参考とさせていただきます。

環境に配慮した用紙を使用しています